

-----2月1日-----

## 今週のアウトルック (2/1 ~ 2/5)

先週、一度は円高が進んだものの、結果的には週末にもとに戻されてしまうような展開の一週間でした。

ドル円はNYダウの下落に歩調を合わせて、89円割れにトライしていったのですがブレイクできず、週末発表された米国GDPの予想外の好結果により、再び90円台に値を戻して終了しています。ただ、このGDPの予想外の好結果にもNYダウの反応は限定的で、大きく流れが変わることはないと考えています。

今週末に発表される米国雇用統計の結果が予想外に悪いものになるようであれば、87.5円割れにトライするような状況があってもおかしくないと考えています。

ドル円の予想レンジは87円から91円です。

ユーロ円はギリシャ財政不安などによるユーロドルの下落に合わせて、下落トレンドの様子を強めています。

ユーロドルが1.4を大きく割り込んできたため、場合によっては1.3あたりまで下げ止まらない可能性もあるように思います。この状況に合わせて、ユーロ円も125円を割り込んだ場合、120円あたりまで一気にユーロ安が進む可能性もあるかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは123円から128円です。

ポンド円は結果的には先週、144円から147円のレンジ相場に落ち着いた感がありました。このままポンド下落トレンドがいったんは終了して今週もレンジ的な動きを継続するのか、140円を目指す下落トレンドが再開するのかは予想しづらいところです。ドル円が下落色を強めれば、140円を目指す可能性が高くなるように思います。

予想レンジは143円から147円です。

NYダウは3月中旬あたりまで、下落トレンドを継続する可能性が少し高いと考えています。中期的にはその動きに合わせてどこまで円高が進むのかが焦点になりそうです。まずはクロス円から先に、円高進むように思います。

### \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。